

素子形式	D1UPR-21	器具番号		製造番号	
------	----------	------	--	------	--

1. 動作値  
(試験条件) 三相平衡状態で3相同時に電圧を下げる

要素/整定		120 V	200 V	判定基準
H47	測定値	V	V	整定値の±5%以内
	換算値	V	V	
許容誤差範囲		114.0 ~ 126.0 V	190.0 ~ 210.0 V	

2. 動作時間

1) 不足電圧 (試験条件) 動作値整定:最大、動作時間整定:最小、電圧:定格→整定値×90%(最小整定は3回測定)

要素/整定		200 V		判定基準
H47T	3相	~	ms	整定値の±5%以内 最小整定時は、50ms以下 (※)許容誤差の下限値:±50ms
許容誤差範囲		50ms以下		

2) 欠相 (試験条件) 動作値整定:最大、動作時間整定:最小、電圧:定格→1相ずつ欠相させる(最小整定は3回測定)

要素/整定		200 V		判定基準
H47T	A相	~	ms	整定値の±5%以内 最小整定時は、50ms以下 (※)許容誤差の下限値:±50ms
	B相	~	ms	
	C相	~	ms	
許容誤差範囲		50ms以下		

3) 反相 (試験条件) 動作値整定:最大、動作時間整定:最小、電圧:定格→2相ずつ逆相にする(最小整定は3回測定)

要素/整定		200 V		判定基準
H47T	A・B相	~	ms	整定値の±5%以内 最小整定時は、50ms以下 (※)許容誤差の下限値:±50ms
	B・C相	~	ms	
	C・A相	~	ms	
許容誤差範囲		50ms以下		

[共通項目]

1. 負担 判定基準:公称値の110%以内

回路		定格	公称値	測定値	測定値	判定
VT2次回路	AB相	AC 220 V	0.3 VA	mA	VA	
	BC相			mA	VA	
制御電源		DC 110 V	5 W	mA	W	

2. 電源開閉試験 制御電源入切、低下、上昇にて不動作を確認する。 判定

3. 強制動作試験 強制動作にて表示、接点出力を確認する。 判定

4. ランプテスト ランプテストにてパネル表示を確認する。 判定

5. 自動監視試験 常時監視異常検出動作、点検動作にて異常の無い事を確認する。 判定